

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

本草芍薬甘草湯エキス顆粒-H

ほんぞうしやくやくかんぞうとう

本草芍薬甘草湯エキス顆粒-Hは漢方処方「芍薬甘草湯」を煎じて服用する不便をなくし、簡便に服用出来るようにエキス顆粒（分包）とした製品です。

しやくやくかんぞうとう

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）

1. 次の人は服用しないこと

- (1) 生後3ヵ月未満の乳児。
- (2) 次の診断を受けた人。

心臓病

2. 症状があるときのみ服用にとどめ、連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 次の症状のある人。

むくみ

- (5) 次の診断を受けた人。

高血圧、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間 質 性 肺 炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
うっ血性心不全、 心室頻拍	全身のだるさ、動悸、息切れ、胸部の不快感、胸が痛む、めまい、失神等があらわれる。
肝 機 能 障 害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

（裏面もお読み下さい）

効能・効果

体力に関わらず使用でき、筋肉の急激なけいれんを伴う痛みのあるものの次の諸症：こむらがり、筋肉のけいれん、腹痛、腰痛

用法・用量

次の量を1日2回朝夕の食前又は食間に服用すること。

年齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1包	2回
7歳以上15歳未満	2/3包	
4歳以上7歳未満	1/2包	
2歳以上4歳未満	1/3包	
2歳未満	1/4包	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2)1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させること。

成分・分量

2包〔大人1日服用量〕中、次の成分を含有する。

成分	2包(5.0g)中
芍薬甘草湯エキス (2/3量) 〔シャクヤク……4.00g カンゾウ……4.00g より抽出。〕	1.60g

添加物として、乳糖、メタケイ酸アルミン酸Mg、ステアリン酸Mgを含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4)使用期限をすぎたものは服用しないこと。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

本草製薬株式会社 お客様相談室

〒468-0046 名古屋市天白区古川町125番地

電話：052-892-1287（代表）

受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

【副作用被害救済制度のお問い合わせ先】
（独）医薬品医療機器総合機構
電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

本草製薬株式会社

名古屋市天白区古川町125番地